

緑風

帯広市立緑園中学校 学校だより No. 18

平成27年 1月29日発行 発行者 校長 辻 敦郎
教育テーマ 静かな時間の創造 今年度重点 創る！学び・つながり

《学校教育目標》

- 学ぶ人
- 思いやる人
- 鍛える人

作成者 学校通信担当

全国スピードスケート・スキー壮行会

学校長より激励の言葉

人には それぞれ与えられたステージがあります。
彼らは そのステージを掴み取るために、自分を輝かせるために、一生懸命努力してきました。それは簡単なものではなかったはずで
全国大会出場おめでとうございます。これはあなたたちの実力です。
あなたたちにはご両親、緑園中学校という支えがあります。グラウンドや校舎で切磋琢磨して鍛え合った仲間がいます。その代表なのです。・・・・・・・・（以下省略）
皆さん、緑園中学校の代表として頑張ってきて下さい。



生徒会長より

僕たち全校生徒は3人の全国大会出場を心からうれしく思っています。・・・(略)・・・今まで磨いてきた「技術」とそれを支えてきた「精神力」に自身を持ち、体調に気をつけながら、長野で、青森で持てる力を全て出し尽くしてきてください。皆さんは緑園中の代表であり、僕たち生徒の誇りです。遠い帯広から活躍を祈り、精いっぱい応援します。頑張ってきて下さい。



山田和哉選手から

私は500Mと1000Mに出場します。まだまだ姿勢が高いという課題があります。残り短い時間ですが調整と修正をして挑みたいです。日頃、遠くのリンクまで送ってくれている両親や応援いただいている帯広市や学校に感謝しながら滑りたいと思います。頑張ってきます。

櫻井俊太郎選手から

全国大会に出場できるということに誇りを持ち、そして何よりも今まで応援してくれた両親、コーチ、学校の先生方への感謝の気持ちを忘れず、頑張りたいです。そして、今まで自分がやってきたことを信じて、1本1本を大事に自分の滑りをしっかりして、3000M、5000Mともに決勝に残れるように頑張りますので、応援よろしくお願いします。



柳澤梨加選手から

全道大会では、回転で棄権となってしまったので、全国大会では大回転だけの出場となります。ですからこの種目に集中して頑張りたいです。

また、1年生で全国にいけることは、とても貴重なことなので、これからの大会にも生かせるようにしていきたいです。最後に、これまで指導して下さいましたコーチや応援して下さい家族や緑園中学校に感謝の気持ちを持って滑ってきます。

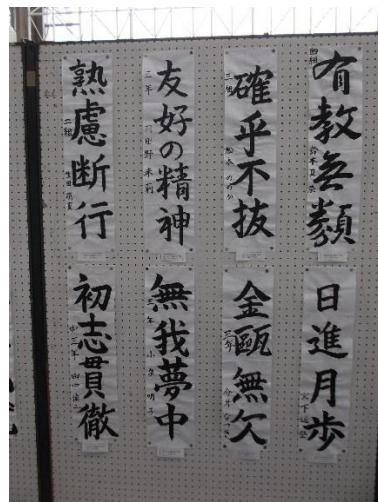
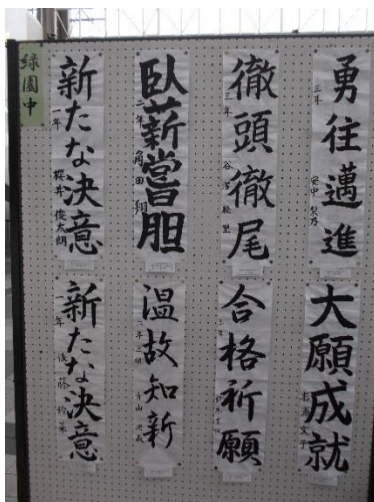
アイスホッケーの様子（授業）



帯広市小中学校書道展示会

出品者 16名

1年 後藤鈴菜 櫻井俊太郎 2年 青山尚義 角田翔
 3年 安中梨乃 鈴木茉帆 生田萌夏 松本のののか 羽田野未莉
 田中慎二 杉浦文子 小泉明子 今井なつき 鈴木真奈 宮下遙登



第53回作品展示即売会

2月13日(金)～15日(日)に藤丸8階にて展示即売会が行われます。8組の生徒たちが丹精込めて作り上げましたので、是非お越し下さい。17時までの開催ですが、最終日については16時となっております。

2月の行事予定

- 5日 学力テスト（全学年）
- 12日 公立推薦面接
- 17日 私立一般試験
- 18日 私立一般面接
- 25日 1・2年後期期末試験
- 26日 1・2年後期期末試験